

広報

B.S.

2013
8

No647

有住中、圧巻の2年連続アベックV

8/24 気仙地区中学校駅伝競走大会（関連記事12ページ）

8月24日、世田米川向などをコースとする気仙地区中学校駅伝競走大会が行われ、賞銀の走りを見せた有住中が2年連続の男女アベック優勝を果たしました。県大会の活躍も期待しています。



8月の主な内容

- P2 7.26集中豪雨襲来
- P4 町長施政方針
- P6 進む、新庁舎建設工事
- P7 櫻井末男さんが叙勲を受章
- P8 平成25年度住田町成人式
- P10 津付ダム建設、県が「中止」方針
- P12 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P15 総合検診のお知らせ
- P16 地域住民活動情報
- P18 お知らせ ほか



吉田 成一 さん(75)
(下有住字新切)

「我が家が床上浸水する
とは思いませんでした」

自宅が道路より低い位置にあるため、雨が強いと庭に流れてくることはよくあります。しかし、今回は雨が強くなってから30分もたたないうちに家の中に浸水してしまいました。こんな豪雨は記憶に無く、日ごろからの備えが重要であることを痛感した一日でした。



浸水被害にあった自宅



田中 ヨシ子 さん(76)
(世田米字川向)

「避難所への道は雨で前が見えず怖かったです」

避難指示が出た時は驚きましたが、普段から災害時に備え荷物をまとめていたの所以对応できました。避難所へは近所の方が車で送ってくれましたが、猛烈な雨で前が全く見えない状況でした。帰り道に川の水位を見て、今回の雨のすごさを思い知りました。



増水した気仙川(大崎交差点)

その時、私たちは――町民が体験した「7・26」



①



②



③



④



⑤



⑥

①道路冠水(合地沢) ②住宅浸水(向川口)
③土砂堆積(田谷) ④土砂崩落(奥火の土)
⑤道路陥没(小股) ⑥農地へ土砂流入(天嶽)

1時間あたりの雨量は本町における観測史上最大値となる66.5ミリを記録―

7.26 集中豪雨襲来 各地に深い爪痕残す

住んでいる場所が土砂災害危険個所にあたり、確認していないか確認を
土砂災害の多くは「土砂災害危険個所」で発生します。自分の家や近所が土砂災害危険個所にあたり、確認していないか確認してください。土砂災害危険個所は、役場に問い合わせいただくほか、国土交通省のホームページでも公表されています。なお、局地的豪雨が増えたことにより、近年は土砂災害危険発生個所以外にも土砂災害が発生していますので注意が必要です。
土砂災害警戒情報に注意してください
雨が降り出したら、土砂災害警戒情報に注意してください。土砂災害警戒情報

土砂災害から身を守るために

今回の災害では、土砂災害が多く発生しました。突然襲う土砂災害から身を守るためには、日ごろの備えと早めの避難が大切です。

7月26日から27日にかけて、気仙地方を猛烈な大雨が襲いました。町内では人的被害はありませんでしたが、各地で土砂崩れや冠水が発生するなど甚大な被害をもたらしました。ここでは被害の詳しい状況や、災害を体験した町民の声を伝えます。

町では、大雨洪水警戒の発表に伴い、26日午後5時36分に災害警戒本部を設置。同50分に災害対策本部へ切り替え、警戒と情報収集に当たりました。

午後6時過ぎから雨が激しくなり、気仙川の避難判断水位を超える恐れがあったため、同8時50分までに町営住宅川向団地と火石地区の73世帯140人に避難指示を出しました。

避難所は農林会館など町内6カ所に開設され、避難指示解除となった同11時15分までに、延べ51世帯162人が避難しました。

なお、盛岡地方気象台によると、26日の本町の最大10分間降水量は、15・0mm、同1時間降水量は、66・5mmとなり、ともに観測史上最大値を更新し、日降水量も観測史上2位となる、191・0mmを記録する豪雨となりました。

翌27日から、町は今回の大雨による被害調査に本格的に乗り出しました。

8月13日時点のまとめでは、住家被害は床上浸水が1棟、床下浸水が33棟、土砂流入が1棟となりました。そのほか、路面流出や路肩決壊による河川や道路(農林道含む)被害が196カ所、田畑への土砂流入などによる農業被害が61カ所、取水口破損による簡易水道施設被害が1カ所など、町内全域での被害総額は約2億5千万円にのぼりました。

このところ、全国各地で局地的豪雨が発生し、被害の様子が新聞などで連日伝えられています。局地的豪雨は、雨雲の発生から降雨の最大化までの時間が短く、発生場所や時刻、雨量の予測が困難であると言われていて、町民の皆さんも今回の大雨を教訓に、災害への備えを心がけましょう。

は気象庁のホームページなどで確認できます。また、警戒情報が発表されなくても土砂災害の前兆のような異変を感じたら、ただちに避難してください。
早めの避難を心がけてください
危険を感じた時は早めの避難を心がけてください。また、安全に避難するためには、日ごろからの備えが大切になります。

①避難の道順を決めておく
避難所はどこか、避難の道順に危険がないかを日ごろから確認してください。

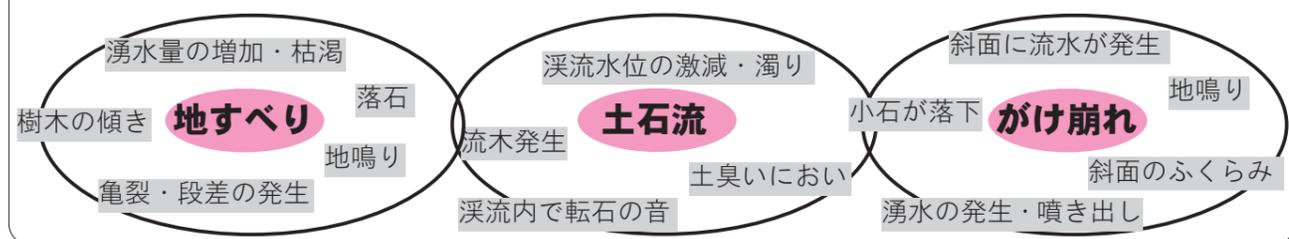
②防災無線などによる呼びかけに注意を
強い雨や長雨の時などは、役場からの呼びかけなどに注意してください。

③お年寄りは早めに避難をさせましょう
犠牲者の大半を占めるのはお年寄りなどの災害時要援護者です。移動時間を考えて早めの避難を呼びかけてください。

問い合わせ
総務課庶務防災係
☎46-2111

こうした現象は土砂災害の前兆です

※これらの現象を見たり、聞いたりした場合は早めに避難をしましょう。



町長施政方針

7月21日執行の町長選挙において、4選を果たした多田欣一町長が、8月20日に開かれた第11回住田町議会臨時会で、向こう4年間の町政運営への決意を表明しました。

施政方針演述の内容をお知らせします。



1. はじめに

私は、去る7月21日執行の町長選挙におきまして、町民の皆様の変わらぬご支援をいただき、四期目の町政を担うことになりました。大変光栄に存するとともに、その責務の重大さに引き続き身を引き締め、初心に立ち返って町政執行にあたり、その一端を申し上げます。

四期目の町政運営につきましては、去る3月の第9回住田町議会定例会で申し上げました施政方針演述と大きく変わっておりませんが、新たな4年の始めにあたり、その一端を申し上げます。

私は、今回の選挙にあたり、町づくりの基本目標として

- ①住民福祉の向上
 - ②行政改革と町民参画
 - ③産業の振興
 - ④医療福祉の充実
 - ⑤災害、防災対策と被災地支援
- という5つの町づくりの基本目標をお示しし、本町が進むべき21世紀のビジョンを具体的に訴え申しあげたところです。

2. 行財政改革

効率的で効果的な行財政運営を推進するため、事務事業・行政組織の見直し、業務の民間委託、コミュニティビジネス、ソーシヤルビジネス創出推進も含めた協働のまちづくりなどについて具体的に検討を進める、課長等で構成する「地域経営研究委員会」を立ち上げています。

地方行政の原点に立ち返り、小さな役場を目指すとともに、町民の皆様の大切な税が生きる施策を展開し

てまいります。

3. 産業の振興

農業は、基幹作目の拡大を目指します。そのためには、後継者の育成が急務であり、既に進めている後継者育成対策を定着させ、さらに強化してまいります。

また、遊休農地対策として、集落営農組織、農業生産会社との立ち上げの研究を進めてまいります。

「森林・林業日本一の町づ

くり」は、全国から注目されていきます。この気運をさらに高め、先人達から引き継いだ森林をさらに価値あるものにするための整備を進め、素材の安定供給に努めながら川上から川下までの一体的な木材流通システムの充実・強化を図ってまいります。

木工団地は、木材流通の川下側の中核施設であり、経営の安定化を最優先課題

5. 町民対話

21世紀の町づくりは、町民の皆様と対話し、情報共有をしながら町民の皆様とともに考え行動することが大切であります。

本町の情報チャンネルである住田テレビは開設5年となりました。行政情報、地域情報発信に加え、町民制作番組の放送が始まっており、町民が今までの以上にテレビに参加できる環境づくりを進め、町民と行政が一体となった情報発信や番組づくりによる町民テレビを目指してまいります。

また、重要課題の解決にあたっては、議会はもとより、町民の皆様と膝を交えた意見交換をしていくスタンスは、これからも変わりありません。

6. 社会環境

町民の足の確保として、コミュニティバスの利便性向上を引き続き図ってまいります。

国・県道の整備促進を図

るとともに、町道等の改良につぎましては、利用頻度、緊急性などを判断しながら順次進めてまいります。

下水道地域外の合併処理浄化槽の設置支援や資源リサイクルによるゴミの減量の推進により、生活環境の向上を図ってまいります。

東日本大震災を機に個人、民間レベルでの新エネルギー・省エネルギー機器導入の気運が高まり、機器導入に対する助成制度を昨年度創設しました。個人、民間レベルでの防災機能の強化と地球環境への負荷の少ない地域社会を構築してまいります。

7. 防災と被災地支援

東日本大震災を教訓に非常時の備えの重要性を改めて強く感じ、防災行政無線設備や消防設備の更新、愛知県幸田町との災害時相互応援協定の締結などを進めてきたところであります。

被災地の復旧・復興が進められる中、いまだ被災者の方々が本町の仮設住宅や賃貸住宅などに避難している現状にありますので、被災者支援を継続するとともに

に、被災自治体への人的支援などの後方支援も継続してまいります。

この間、全国の多くの自治体、NPO、企業、民間団体そしてボランティアの方々に住田町を応援していただきました。この絆を大切にし、よりよい町づくりに活かしてまいります。

新庁舎建設が着工いたしました。木造公共施設のモデルを目指す新庁舎には、町民の利便性向上のため、ワンストップサービスの導入し、また、防災の拠点施設としての機能を有する施設にしております。

さらには、避難場所として指定している公共施設等に太陽光発電システムなどを導入し、災害に強い町づくりを目指してまいります。

8. 結びに

自治体は、いつの時代にあっても多くの課題を抱えています。

地方行政の最大の目標は「住民福祉の向上」にあります。この実現は「町民所得の向上」「人口減対策」であります。これまでもその実現に向けて継続的に施策

として取り組んでまいります。

また、中心地域の活性化を進め、町内外の人々の回遊が周辺地域や町内全域へと波及していくよう、関係団体との連携による商業の振興を図るとともに、職場産業を核とした企業への雇用の確保等、産業の育成・強化に努めてまいります。

3. 福祉医療

医療と福祉の一体的な充

を展開してまいりましたが、特効薬はございません。

従いまして、今後もありとあらゆる可能性を求めて実践してまいる所存であります。

「国家人民のために立ちたる君にし君のために立ちたる国家人民にはこれなく候」

私がつとも尊敬する地方政治家・上杉鷹山の言葉であります。

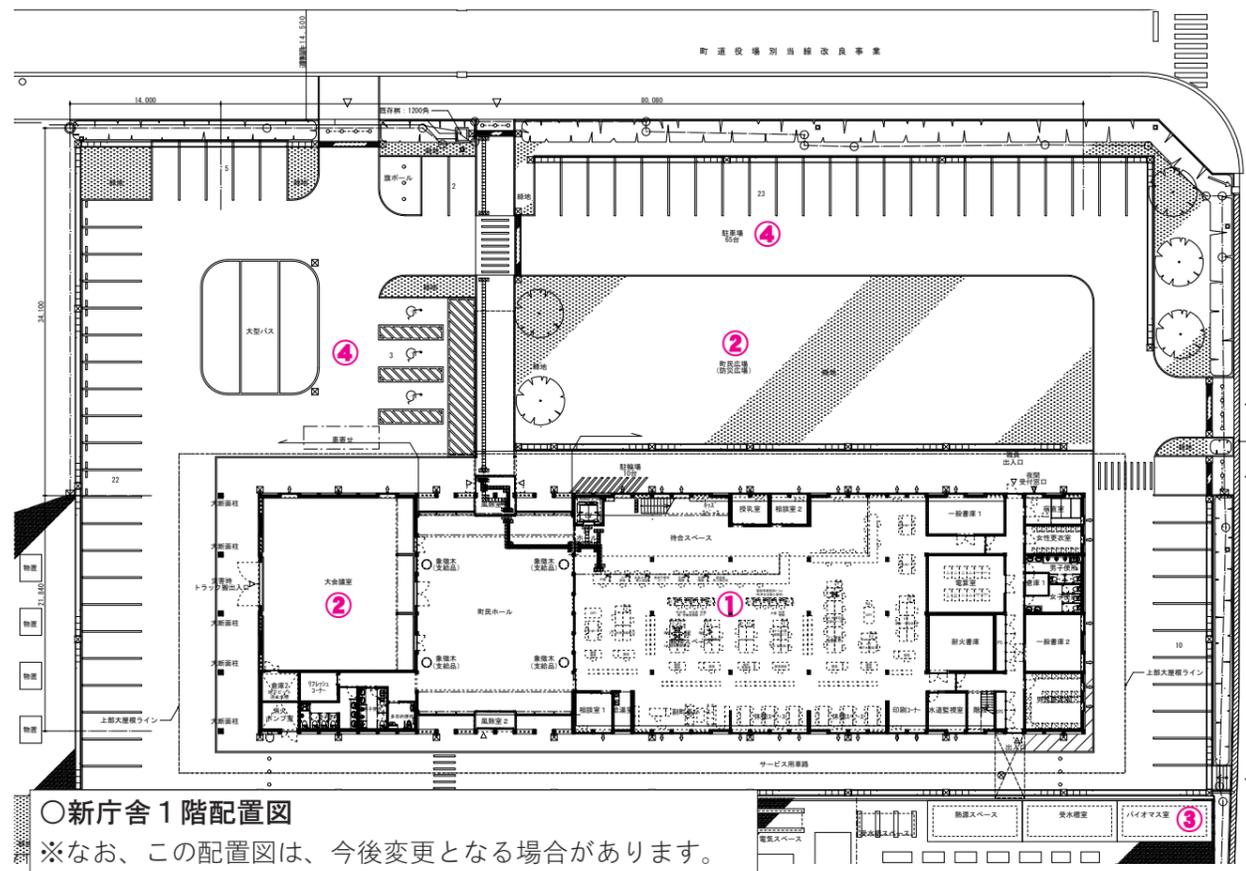
封建時代にあつて、主権在民、民主主義を示唆する言葉であり、私が目指す「町民主体のまちづくり」に共通するものであります。「町民にとっていいことは、行政、国家にとつてもいいことです」今こそ町民と共に果敢な挑戦が必要であると考えております。

以上、町政執行の重責を担うにあたり、基本的な考えを申し上げます。議員各位をはじめ、町民の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。所信の表明とさせていただきます。

男女共同参画基本法が制

進む、新庁舎建設工事

1階配置図を
公開します

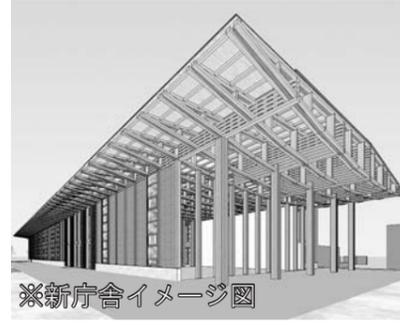


○新庁舎1階配置図
※なお、この配置図は、今後変更となる場合があります。

新庁舎建設工事の本格化にあたり、先月号ではこれまでの経過についてお伝えしましたが、今回は、新庁舎の建設計画や配置図などについてお知らせします。

◆建設計画の概要

新庁舎は、住田らしく町産材を活用した木造2階建てで、建設場所を町生活改善センターに隣接する北西側の土地としています。敷地面積は7881平方メートル、建築面積は2419平方メートル、延床面積は2883平方メートル（1階1683平方メートル、2階1201平方メートル）です。町では、建設事業費として10億5139万円を本年度予算で計上しています。



※新庁舎イメージ図

◆新庁舎の特徴

- ①ワンストップサービスを実現する「執務スペース」
窓口対応が多い課を、1階執務スペースに集中して配置することで住民サービスの向上につなげます。
- ②災害時活用できる「防災広場」と「大会議室」
災害時、避難所としても活用できるスペースを確保し、防災拠点としての機能強化を図ります。
- ③「バイオマスエネルギー」の導入で環境に配慮
冷暖房設備には木質ペ

レットボイラーを導入するほか、太陽光発電といった再生可能エネルギーを導入し環境に配慮します。

④「駐車スペース」の整備
庁舎を囲むようにして整備される駐車場は、普通車で最大65台が駐車可能になるほか、大型車や身障者用駐車場もあわせて整備されます。

なお、現在は敷地内の造成が進められていますが、秋ごろから建物の建設が始まる予定となっています。今後も新庁舎建設に関して、新たな動きがありましたら本紙でお伝えしていきます。



現在の作業状況 (8/21撮影)

地域医療への貢献が認められ叙勲を受章



叙勲「旭日双光章」
櫻井 末男さん
(上有住字八日町)

このたび、八日町の医師櫻井末男さんが、これまでの地域医療への多大な貢献が認められ、叙勲「旭日双光章」を受章しました。櫻井さんは、昭和27年に岩手医科大学医学部本科を卒業後、同大学助手などを経て、同33年、上有住八日町に櫻井医院を開業。これまでに県医師会常任理事や気仙地区医師会会長を歴任されました。

を支える第一人者として活躍を続けているほか、有住小中学校の学校医や社会福祉法人鳴瀬会理事長、町国保運営協議会委員などを務めています。7月25日には、町長室を訪れ、多田町長に受章の報告を行いました。多田町長は「受章おめでとうございます。これから本町の発展のため、ますますのご活躍をよろしくお祈りします」と祝福の言葉を贈りました。

櫻井さんはこれまでの医師生活を振り返り、「医療過疎地だったこの地域の力になりたかった。そして、へき地医療には総合医の養成が必要だということを、自分が実践することで主張したかった」と話し、また今回の受章を受け、「55年の開業生活を通じて、名誉ある賞をいただくことができ、今後の町の医療福祉の向上・発展に努めていきたいです」と決意を新たにしています。

議会 8月臨時議会

8月20日、第11回住田町議会臨時議会が開かれ、就任4期目を迎えた多田町長の施政方針演説が行われたほか、補正予算案などが審議されました。

行政報告

- 多田町長が、次の3点を報告しました。
- ①7月5日の天皇后両陛下による行幸啓の様子
 - ②7月26日の大雨被害状況
 - ③県の津付ダム建設中止方針に対する町の対応



補正予算

平成25年度一般会計、特別会計の補正予算の専決処分が承認されたほか、平成25年度一般会計の補正予算の議案を可決し、左表のとおりとなりました。

平成25年度補正予算（専決処分）		
会計別	補正額	予算額
一般会計（第3号）	3,310万円	57億2,923万3千円
特別会計		
簡易水道事業（第1号）	149万3千円	1億7,546万円
平成25年度補正予算		
会計別	補正額	予算額
一般会計（第4号）	1億6,160万円	58億9,083万3千円

平成25年度 住田町成人式

祝 成人



成人式実行委員長
菅野 慎悟 さん
(世田米字合地沢)

町内のガソリンスタンドで働いています。成人を迎え、何事にも義務と責任が伴ってくると思っていますので、しっかりと将来を考えながら仕事などに取り組んでいきたいです。



成人式副実行委員長
佐藤 大地 さん
(下有住字十文字)

けせんプレカット事業協同組合で設計関係の仕事をしています。震災からの1日も早い復興に向けて、災害に負けない家を1軒でも多く作ってきたいです。

仙台で介護関係の専門学校に通っています。自分の行動一つ一つに責任を持って取り組むことができる介護福祉士を目指して、勉強を頑張っています。



菅崎 忠浩 さん
(世田米字野形)

体育教師になるという夢を叶えるため、東京の体育大学に通っています。新成人としての実感はまだありませんが、自分の将来の夢のため勉強に励みたいです。



菅野 莉奈 さん
(世田米字世田米駅)



山崎 翔太 さん
(世田米字川向)

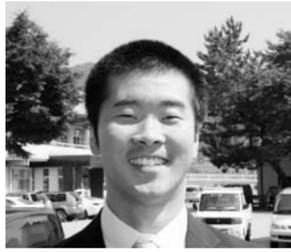
大船渡地区消防組合に所属し、現在は矢巾の消防学校で消防技術を習得中です。9月に配属予定ですが、町を災害から守る消防士として、地域に貢献していきたいと思ひます。



菅野 冴子 さん
(上有住字小松)

経営学を勉強するため、仙台で大学に通っています。今後は、簿記など自分の強みになる資格の取得に挑戦し、人に頼りすぎない強い女性を目指していきたいです。

神奈川県警に勤めています。今はまだ警察学校に通っている段階ですが、自分が今やるべきことにしっかりと取り組み、白バイ隊員になるという夢を追いかけていきたいです。



高橋 亮太 さん
(上有住字平沢)

埼玉県で医療事務の専門学校に通っています。将来、社会に貢献できるように人とのかかわりを大切にしながら、自分も成長できるように頑張りたいです。



伊藤 由香 さん
(世田米字川向)

今日まで支えてくれた家族への感謝—

住田で生まれ、育ち、生きるという誇りを胸に—

かけがえのない仲間と踏み出す新たな一歩

新成人の誓い

式典に先立ち、出席者全員で東日本大震災による犠牲者に黙とうをささげました。

式典では、新成人一人一人が紹介された後、多田町長が新成人に対し、「この20年で時代は大きく変化したが、その中でも東日本大震災は忘れてはいけない出来事となった。これからの時代を作る皆さんにも復興のために、自分に何ができるのか考えてほしい」と話し、また、「これから歩む道は辛く、厳しいことが多いかもしれないが、仲間とともに乗り越えながら、夢や目標に果敢に挑戦してください」と激励の言葉を贈りました。

これを受け、新成人を代表し佐々木裕康さんが、「家族をはじめ、先生方や地域の皆様への感謝の気持ちを忘れずに、成人を迎えた自分たちにできること、求められていることの意味を問いつつ、ふるさとへの誇りを胸に歩んでいきたい」と答辞を述べました。

式典の後は、会場を多目的ホールに移し「味わい知る・ふるさとすみた」と題した昼食会で懇親を深めました。

この昼食会は、新成人で構成する実行委員会（菅野慎悟実行委員長）が企画したもので、ひつつみ汁やアユの塩焼きなど地元の食材を使った料理が、杉屋台で振る舞われました。

千葉英夫教育委員長らのあいさつで昼食会が始まると、新成人はふるさとの懐かしい味に舌鼓を打ちながら、集まった同級生や恩師との思い出話に花を咲かせていました。

8月15日、町農林会館大ホールで平成25年度住田町成人式が行われ、61人（男27人、女34人）が新成人として決意を新たにしました。

式典には、新成人55人のほか、小中学校時代の恩師や来賓48人が出席し、晴れの門出とともに祝いました。

平成25年住宅・土地統計調査に 10月1日実施 **ご協力をお願いします**

Q. 住宅・土地統計調査はどんな調査？

住宅・土地統計調査は、国の統計に関する基本的な法律である「統計法」に基づいた全国約350万世帯の方々を対象とする大規模な統計調査で、昭和23年から5年ごとに行われ今回で14回目の調査にあたります。調査結果は、国や地方公共団体における住生活に関する計画や、耐震・防災を中心とした都市計画の策定、空き家対策など、皆様の身近な生活環境の改善に幅広く活用されています。

Q. 調査項目はどんな内容？

調査は、世帯と現住居・敷地などについて調べる調査票甲と、現住所以外に所有する住宅・土地などの詳細についても調べる調査票乙の二種類となります。(世帯にはどちらか一方の調査票を配布します。) 甲乙共通の調査項目としては、敷地面積や建築面積をはじめ、建物の構造や階数、世帯の構成や年間収入などを調査し、乙のみ、現住居以外に所有する土地の面積や利用状況などを調査します。

Q. 調査票はどう送られてくるの？

今回の調査は、全世帯対象ではなく、統計上決められた方法で選ばれた世帯にのみ調査員がお伺いし、調査票を直接お渡しします。選ばれた世帯と調査員がお会いできない場合には、ポストへ連絡メモを入れさせていただくことがあります。なお、調査のお知らせについては、調査対象区域全世帯へ配布しますのでご了承ください。

Q. 調査員はどんな方なの？

調査員は、本町からの推薦を下に、岩手県知事から任命された方で、調査に伺う際は、顔写真と「岩手県知事 達増拓也」と表記された「調査員証」を必ず携帯しています。

また、調査員をはじめとする調査従事者には厳格な守秘義務が課されているほか、集められた調査票は厳重に管理され、統計を作成した後全て処分されますので、安心してご回答ください。

今回の調査ではインターネットでの回答が可能になります！

これまでの調査では、調査員から手渡された調査票に手書きで記入後、回収訪問時に提出する方法しかありませんでしたが、今回の住宅・土地統計調査では、インターネットが使える環境の世帯（世帯人員が8人まで）であれば、インターネットを利用した回答が可能になります。

○インターネットでの回答の場合

- ・調査員は調査票の配布後、10月6日（日）までにインターネットでの回答が確認できた世帯について、回収訪問に伺いません。
- ・記入した内容について、調査員は確認を行いません。

インターネットが使える環境で、本統計調査対象となった世帯の方は、ぜひインターネットでの回答をご活用ください。

詳しくは、後日調査員が配布するパンフレットをご覧ください。



★問い合わせ 町づくり推進課企画調査係 ☎46-2111 内線(223)



8月1日、県は世田米子飼沢地内で計画されている津付ダムの建設について、「中止」とする方針で県政策評価委員会に諮問することを発表しました。

この方針は、東日本大震災により陸前高田市の復興まちづくり計画で市街地のかさ上げや高台移転が計画されていることを受け、県も気仙川の治水計画の見直しを行った結果、これまでの「ダム建設に河川改修を加えた治水対策」よりも、「河川改修単独による治水対策」が優位であると判断したものです。

なお、国道397号の付け替え工事は引き続き実施し、平成26年度の供用を予定するとしています。発表を受け、町では12日、多田町長や水野英哉町議会議長ら8名が県庁を訪れ、県土整備部

長に対し、津付ダムの建設促進を求める要望書を提出しました。要望では、7月26日に発生した集中豪雨で、気仙川沿いの世帯に避難指示を発令し、人的被害は免れたものの土砂崩落や住宅浸水などの被害が発生したことや、国道、町道が冠水し通行不能となった状況を説明。洪水調整機能を有したダム建設による治水対策の推進が、流域住民の生命財産を守るという観点から必要不可欠であるとの町の考えを伝えました。

県知事から諮問を受けた県政策評価委員会の大規模事業評価専門委員会では、「中止」とする方針について審議し、年内にも答申。県では、その内容を受け最終的な結論を出すこととしています。町では、県の動向を注視するとともに、今後も引き続き、建設の継続を働きかけていくことにしています。

県では津付ダム建設事業の評価内容について意見を募集します

県では条例に基づき、津付ダム建設事業についての再評価を行い、評価内容について皆様のご意見を募集します。

お寄せいただいたご意見は、評価内容を審議する大規模事業評価専門委員会に参考資料として提出されます。

■募集期間

8月30日（金）～9月30日（月）

■資料閲覧場所

県庁行政情報センター、大船渡行政情報サブセンター（大船渡地区合同庁舎内）、県公式ホームページ（「意見募集と実施結果」と入力して検索）など

■問い合わせ

県政策地域部政策推進室評価担当 ☎019-629-5181



12日、県に要望書を提出した多田町長ら

津付ダム建設事業、県が「中止」方針を発表



▲「天の岩戸の滝」に見入る来場者

本町の観光施設の一つである「滝観洞」が、夏休みを利用して訪れた帰省客や観光客で大いに賑わいました。
滝観洞は、自然が何億年もかけて造った鍾乳洞で、洞内では天井から水滴が長年落ち続けてできたくぼみ「ポットホール」や、壁面一体のサンゴ状の鍾乳石「洞穴サンゴ」が見られるなど、自然の神秘を堪能できる観光スポットです。また、入口から880m地点にある「天の岩戸の滝」は洞内の滝として日本一の落差といわれ、その迫力ある音と姿で訪れる観光客を喜ばせています。

気温10度の神秘の世界に多くの来客 “日本一の洞内滝” 滝観洞が大盛況



▲多くの来場者で賑わいを見せた会場

お盆期間の8月15日には、今年度最多となる673人が訪れ、涼しさを求めて早速入洞する方や、イワナのつかみ取り体験に挑戦する子どもたちの姿が見られました。
仙台市から家族4人で訪れた男性は、「各地の鍾乳洞に足を運んでいますが、滝観洞はまさに洞窟といった感じで、探検家になった気分を味わえました。子どもたちも頭をたくさんぶつけ、大変な様子でしたが、楽しんでいました」と話し、満足した様子で帰路につきました。



▲「ミニ山車」はライトアップして展示

子どもたちの笑顔と歓声に包まれる 住田とびやっこ夏まつりが開催

8月10日、町社会体育館を会場に、「住田とびやっこ夏まつり」が開催されました。
このイベントは、7月27日に開催を予定していた「住田夏まつり」が大雨により中止となったことを受け、町観光協会が「子どもたちに夏休みの思い出を作ってもらいたい」と企画・開催したものです。
この日会場内には、住田夏まつりで披露される予定だった「ミニ山車」や、すみだ夢灯りの会が気仙川をイメージして作成した夢灯りの展示をはじめ、焼きそばやかき氷、射的、ヨーヨー釣りなどが



▲大きな盛り上がりを見せたじゃんけん大会

さまざまな屋台が並び、多くの来場者は「とびやっこ（気仙語で「小さい」、「少し」という意味）」なお祭りを思う存分楽しみました。
また、アトラクションとして行われたじゃんけん大会では、お菓子1カ月分などの豪華景品を手に入れようと子どもたちが挑戦。じゃんけんにも勝って飛び跳ねながら喜ぶ子どもたちの様子に、周りの大人たちも笑顔になるなど、会場内は終始来場者の歓声が響き渡っていました。



▲全38チームが熱いレースを展開

町内2校とも県大会へ 気仙地区中学校駅伝

8月24日、世田米川向などをコースとする気仙地区中学校駅伝競走大会が行われました。
初めに女子の部（5区間・全17チーム）が行われ、序盤から好位をキープした有住中が、アンカーでトップに立つ見事な逆転劇で、3年連続優勝を果たしました。
次に男子の部（6区間・全21チーム）が行われ、1区からトップに立った有住中が、他のチームを寄せつけず、大会新記録で2年連続優勝を果たし、その強さを見せつけました。
このほか、世田米中男子チームも3位入賞を果たし、有住中男女チームとともに、10月開催の県大会出場の切符を手に入れました。



▲真剣な表情でタマネギの皮むきに挑戦中

みんなの力を合わせて 野外炊事に挑戦

8月8日、町運動公園ふれあい広場で、町教育委員会主催のすみだコミュニティスクールが開かれ、集まった24名の児童らが五平もちとカレー作りに挑戦しました。
おいしい料理を作ろうと気合十分の児童らは、野菜の皮むきや持参したご飯を使ってもち作りなどに挑戦。完成後の試食会では、あまりのおいしさに何人もカレーをおかわりしていました。
ジャガイモ切りなどに挑戦した佐々木友香さん（有小2年）は「五平もちがとてもおいしかったです。お家でもお父さんお母さんと挑戦してみたいです」と大満足した様子で話していました。

ベビーマッサージで 親子の絆を深めよう

8月2日、町保健福祉センターで赤ちゃん教室が開かれ、参加者は子どもとの触れ合いを通じ、親子の絆をさらに深めました。
この教室は、育児雑誌などで紹介されているベビーマッサージを学び、絆を深めながら育児を行う、嬉しいと町が開催したものです。講師を務めた国際インフアクトマッサージ協会公認インストラクターの西里真澄さんが、「効果にとられすぎず、子どもとのスキンシップを楽しんでほしい」と話すと、参加者がベビーマッサージを実践すると、赤ちゃんは気持ちよさそうな表情を浮かべていました。



▲気持ちよくマッサージを受ける赤ちゃん

本年も盛大に開催 すみだ夏まつり

8月7日、特別養護老人ホームすみだ荘（櫻井末男理事長）で毎年恒例の夏まつり花火大会が開かれ、訪れた多くの来場者らは手踊りや迫力ある打ち上げ花火の鑑賞などで、夏の一夜を楽しみました。
櫻井理事長らのあいさつでお祭りが始まると、施設職員らによって振る舞われた焼きそばや焼き鳥などの屋台には、長蛇の列ができる人気ぶりでした。
またこの日は、世田米中1年生による「よさこいソーラン」が披露され、威勢のいい踊りで施設利用者や来場者の目を楽しませました。



▲世中生徒による「よさこいソーラン」

すみたスボレク祭・すみたっ子まつりはグッズで盛り上がる

年齢や性別を問わず楽しめるニュースポーツ「クツブ」の大会を開催します。申し込みしていない方も、当日、飛び入り参加できますので、どうぞ気軽にご来場ください。

■開催日時 9月8日(日)
9時～15時※小雨決行

■場所 町運動公園
ふれあい広場

■競技内容

- ①ジュニアの部(小学生以下)
 - ②オープンの部(中学生以上)
- ※1チーム6人ですが、6人以下でも参加できます。

■参加費 無料

■その他 昼食として、豚汁を用意します。おにぎりなどは各自でご持参ください。

■問い合わせ 教育委員会生涯学習係
☎46-3863

文化財史跡めぐりに参加しませんか？

今回は、岩手県立博物館を学芸員の方に詳しく解説していただきながら、じっくり見学する予定です。皆さんの参加をお待ちしています。

■日時 10月8日(火)
9時～17時

※町生活改善センター前を9時に出発します。

■対象 町内に居住または勤務する方

■募集定員 45名(先着順)

■参加費 1,000円
(昼食・入館料含む)

■見学予定地 岩手県立博物館

■申し込み・問い合わせ 教育委員会生涯学習係
☎46-3863

参加希望の方は、電話で住所・氏名・生年月日・電話番号をお伝えください
(土・日・祝日除く)。

■申込締切 9月27日(金)

総合検診のお知らせ

10月1日から3日までの3日間、町社会体育館・生涯スポーツセンターを会場に総合検診を実施します。検診は、身体の異常の早期発見、早期治療につながり、また、自らの生活習慣を改善するきっかけにもなる、みなさんの健康維持に欠かせない大切な機会です。忘れずに受診をしましょう。

▼「特定健康診査」を「存知ですか」

検診項目のうち、「特定健康診査」は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健診です。メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪型肥満に加え、高血糖、高血圧、脂質異常のうち、いずれか2つ以上を合わせもった状態のことを言います。この状態が長引くと、動脈硬化を引き起こし、心臓病や脳卒中といった命にかかわる病気になる可能性が高くなり、非常に危険です。

▼「がん」はもう「他人事ではない」

「がん検診」は、身体の様々な部位の「がん」を早期に見つけるための検診です。日本人の2人に1人ががんにかかるといわれる現

▼「地域住民」コホート調査」への協力をお願いします。

町では、文部科学省を主体とし、岩手医科大学が実施している「地域住民コホート調査」への協力を行います。

この調査は、一人一人の健康状況などを長期間調査し、どんな人が、どのような環境で、どういった病気にかかりやすいかを調べるために実施するものです。

調査対象は、今回の総合検診で基本健診(高齢者健診除く)を受ける方のうち、本調査への同意が得られた方となりますので、基本健診の受診票に同封する案内用紙をご覧の上、調査へのご協力をよろしくお願います。

★問い合わせ

保健福祉課健康推進係
☎46-3862
(内線713)

■日程・内容

日程	対象地区	受付時間	検診会場
10月1日(火)	10～17区、78区(本町団地)	6:30～10:00	町社会体育館
10月2日(水)	1～9区、77区(火石団地)	※基本健診のみ受診する方 7:00～10:00	生涯スポーツセンター
10月3日(木)	18～33区、79区(中上団地)	※胃がん検診の受付 6:30～8:00	

検診名	対象者	自己負担額	対象年齢外自己負担金		
基本健診	若年者健康診査	35～39歳	1,500円	-円	
	特定健康診査	40～74歳の ①国保被保険者 ②生活保護受給者			
	高齢者健康診査	75歳以上	500円		
各種がん検診	胃がん検診	35～75歳	1,000円	-円	
	大腸がん検診	40～80歳の ①申込者 ②クーポン該当者	①申込者	500円	1,365円
			②クーポン該当者	0円	
	肺がん検診	40～75歳	レントゲンのみ	300円	1,680円
		レントゲン+喀痰	1,100円	4,200円	
前立腺がん検診	50～80歳、男性	700円	2,075円 (高齢者健診含め)		
呼吸機能検査	40～65歳	500円	-円		
結核健康診断	65歳以上の未受診者	無料	-円		

■新着図書紹介(中央公民館図書室)

■書名 桜ほうさら
■著者名 宮部みゆき



江戸深川、22歳の古橋笙之介は富勤長屋に住み、写本の仕事で生計を立てて暮らしている。大好きだった父が汚名を着せられ自刃した、その理由を知りたいと胸に秘めながら…。人生の切なさ、そして人々の温かさが心にしみる物語。

(一般向け)

■書名 魔女・魔法使い大図鑑
■著者名 平林知子



誰もが惹かれる、不思議でちよっぴり怖くて謎の多い、「魔女」と「魔法使い」。彼らは一体どんな存在なのか。何を学び、何を食べ、どんな道具を使って、どのような魔法をおこなうのか？緻密に描かれたカラフルなイラストを楽しみながら、「魔法」の世界をのぞいてみよう！(小学生向け)

世田米地区 合同教育学級を開催します

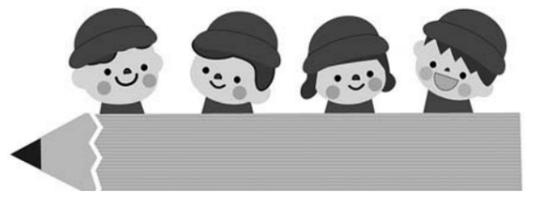
■日時 9月10日(火) 18:45～20:45

■場所 世田米小学校 体育館

■内容 「子育て情報交換会」
保育園・小学校・中学校に通う子どもをもつ保護者の方が、お互いの子育て中の悩みを話し合ったり、地域で子ども達を見守ってくださっている方々や先生方と情報交換を行います。

■対象者 世田米地区の保育園・小学校・中学校に通う子どもをもつ保護者・公民館関係者・地区住民の方・教育関係者 など

■主催 世田米地区教育振興運動実践協議会、世田米保育園・小学校・中学校、町教育委員会



地域住民活動情報

■平成25年度 地域づくり活動状況報告

各地区別計画および活動団体の地域づくり活動状況をお知らせします。

★問い合わせ
町づくり推進課
企画調査係
☎46-2114 (内線223)

地域の史跡を巡る マップツアー

■上有住地区計画 推進協議会

8月4日、上有住地区の史跡を巡るマップツアーが行われました。
この催しは、地域の子どもたちに上有住地区の魅力を知ってもらおうと開催したもので、この日は坂本地区の児童や保護者、会員ら約50名が参加しました。
ツアーでは、石割松(蓬畑)や福正院(船作)などを巡りながら、西野水車(西野)で食事会を行いました。参加した児童らは、「今まで知らなかった場所がいっぱいあって勉強になりました」と話していました。



▲「二度成木御番所跡」を見学中



▲役員らの手によってきれいに整備された花壇

往来者を癒やす 花壇整備活動

■せたまい まちづくり委員会

8月5日、世田米小府金地内で花壇整備が行われ、役員や地区住民15人が参加しました。
これは、花を植えることで通行者に気持ち良く往来してもらいたいと同委員会が昨年度から行っているもので、参加者たちは交流を深め合いながら作業に汗を流しました。

大学生との交流会 地元食材振る舞う

■住田町食材研究会

8月18日、上有住中坪地内で復興支援に訪れた京都精華大学の学生や地元住民ら約40名を招いての交流会が開催されました。
この催しは、学生に感謝の気持ちを伝えようと、同研究会が企画したもので、この日は、住田産の食材を多く乗せた手作りピザや鶏をまる焼きにした豪華な料理などが振る舞われました。



▲学生に大好評だった手作りピザ

がんばります！すみたびと

『将来、役場職員として働く姿を 今からイメージしています』



盛岡公務員法律専門学校 公務員ビジネス科
及川 凌太 さん(19) 菊池 風太 さん(19)
(上有住字八日町) (世田米字火石)

「住田町の職員になる」という目標に向かって、現在、専門学校で勉学に励む及川凌太さんと菊池風太さんを紹介いたします。

「役場職員になることが小学生からの目標でした」と声を揃える二人は、現在、盛岡公務員法律専門学校公務員ビジネス科に通う1年生です。

そんな二人が今回、インターンシップで住田町役場を訪れ、町づくり推進課の一員として、会議への参加や住田テレビの収録などの職場体験を行いました。

及川さんは「貴重な体験ができました。ここで働くためには、自分の得意分野だけではなく、さまざまな状況に対応できる総合力が必要だと感じたので、より多くの知識を身につけていきたいと思います」と話した。

菊池さんも「町のために働く職員の皆さんの姿を見て、ここで働きたいという思いが一段と強くなりました。もし、役場に入れたら多田町長のような存在感のある人を目指したいです」と、

それぞれが将来への熱い思いを話していました。

専業主婦(夫)の年金が改正されました

平成25年7月1日から専業主婦の年金が改正され、サラリーマンの夫が退職した時などに、年金の切り替えの手続きが遅れたため、保険料が未納となっている主婦の方は、手続きをすれば年金を受け取れるようになる場合があります。

☑主婦年金からの切り替え 忘れていませんか？

夫が会社を退職した場合や妻自身の年収が増えた時などは、手続き(3号被保険者から1号被保険者への変更届)をして保険料を納める必要があります。この手続きが2年以上遅れたことがある人は、2年以上前の保険料を納付することができないため、保険料の「未納期間」が発生します。

この「未納期間」があると、最後の年金の減額や、万が一の事故や病気で支給される障害年金などを受けられない場合があります。

☑手続きにより未納分の 納付が可能に

今回、専業主婦の年金が改正されたことにより、該当となる人が手続きをす

べ「未納期間」を「受給資格期間」に算入できるようになります。また、本来さかのぼって払うことができなかつた期間の保険料を最大10年分まで納付することで年金額を増やすことができます(妻がサラリーマン、夫が専業主夫の場合も同様です)。

☑保険料の納付は

平成27年4月から保険料は平成27年4月から納付できます。手続きをされた方には、保険料納付に向けたご案内を郵送する予定です。

★問い合わせ

国民年金保険料
専用ダイヤル
☎0570-011-050

きこえと補聴器の相談

実施日 9月26日(木)・10月29日(火)
時間 10:00~12:00 住田町農林会館
14:00~15:00 八日町集会所

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

大船渡店: 大船渡市盛町字町10-17
岩手リオン ☎0192-21-1252
補聴器センター URL http://www.iwaterion.co.jp

出光興産株式会社特約店

(有)横澤儀商店

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油

世田米字川向34-3 ☎46-2483

民間車検工場
学校生協指定整備工場・自動車販売
(有)遠藤モータース
住田町世田米字大崎25-10
☎46-2128 ☎46-2139 (FAX 共通)

わんだい

上代医院

医院長 安井 豊
住田町世田米字大崎32-3
☎46-3125 (FAX 共通)

■ 秋季気仙川大清掃の実施

町民参加による気仙川清掃を次のとおり実施します。

★日時
9月29日(日) 6:00~(小雨決行)

★その他
当日使用のごみ袋は、9月13日(金)に行政連絡員を通じて文書とあわせて配布します。

★問い合わせ
町民生活課 住民環境係 ☎46-2111(内線133)



県立大船渡病院から 敷地内全面禁煙のお知らせ

たばこは、喫煙者本人の健康を損なうだけでなく、周りの吸わない人達の健康にまで影響を及ぼします。

県立大船渡病院では、駐車場を含む病院敷地内を10月1日から全面禁煙とします。

対象は、患者やその家族をはじめ、見舞いの方々や病院職員など全ての方が対象となります。皆様のご協力をお願いします。

★問い合わせ
県立大船渡病院 ☎26-1111

※禁煙専門外来のお知らせ

住田地域診療センターでは、禁煙治療を希望する方をサポートします。

★診療日時
毎週金曜日(祝日除く) 14:00~

★申し込み
完全予約制となります。詳しくは、住田地域診療センター内科外来(☎46-3121)にお問い合わせください。

「新農業人フェア in いわて」 の開催

近年増加している新規農業参入希望者を対象に、県内の就農・就業・起業に関する情報を提供する新規就農相談会を開催します。

★日時
9月7日(土) 11:00~15:00
(受付 10:30~)

★場所
いわて県民情報交流センター「アイーナ」8階 804会議室

★参加対象
・新規就農を希望している方
・農業体験を希望している方
・企業などで農業参入を希望している方 など

★相談内容
①就農地域の紹介②農業技術の習得③農地の確保④資金の調達⑤その他就農・就業に必要なこと など

★入場料 無料
★申し込み・問い合わせ
県農林水産部農業普及技術課 ☎019-629-5656

「We are ONE 心はひとつ JOINT CONCERT」 in 岩手

(株)オリエンタルランドでは、東北3県への支援活動としてコンサートを開催します。

コンサートでは、気仙3市町の中高生約140人と東京ディズニーリゾート®パーク内で演奏するバンドメンバーが、吹奏楽バンドを結成して演奏します。

★日時
9月29日(日) 14:00~
(開場 13:15~)

★場所
大船渡市民文化会館 リアスホール(大船渡市盛町下館下18-1)

★料金 無料
※入場者多数の場合、先着順となります。あらかじめご了承ください。

★後援
岩手県吹奏楽連盟、大船渡市、陸前高田市、住田町

★問い合わせ
(株)オリエンタルランド 社会活動推進部 ☎047-305-3053

被災住宅補修などの 補助金申請はお済みですか

東日本大震災により被災した住宅の補修などを行った所有者は、「生活再建住宅支援事業」のうち「補修工事補助金」として、最高30万円の補助金交付を受けることができます。

この補修工事補助金は、平成25年度で終了することから、該当する方は平成26年2月末頃までに申請をお願いします。

なお、工事終了後でも申請可能ですが、り災証明または工事前の写真などが必要となります。詳しくは、役場東日本大震災支援室までお問い合わせください。

★問い合わせ
役場東日本大震災支援室 ☎46-2111 内線(112)

空き家情報の募集

東日本大震災以降、町内の空き家や空き地に関する問い合わせが増えています。売りたい・貸したい空き家や空き地がありましたら、情報をお寄せください。

町ホームページなどを通じて、本町への移住を希望する方に紹介します。

★問い合わせ
町づくり推進課 企画調査係 ☎46-2111 内線(223)

一定面積以上の土地取引 は届け出が必要です

一定面積以上の大規模な土地を購入した方は、国土利用計画法に基づき、土地の売買契約を結んだ日から2週間以内にその土地が所在する市役所または町村役場に届け出をする必要があります。

★届け出が必要な面積
①都市計画法に基づく市街化区域…2,000㎡以上
②市街化区域を除く都市計画区域…5,000㎡以上
③その他の区域…10,000㎡以上

★問い合わせ
県庁環境保全課 ☎019-629-5268
役場町づくり推進課 ☎46-2114

司法書士による無料法律 相談会の開催

岩手県司法書士会では、「法の日」(10月1日)を記念して、無料法律相談会を開催します。

★日時
10月1日(火) 10:00~15:00

★会場
大船渡市民交流館「カメラアホール」(大船渡市盛町字内ノ目4-2)

★相談内容
不動産・商業登記手続の代理、訴訟書類の作成、簡易裁判所の手続き代理 など

★問い合わせ
岩手県司法書士会事務局 ☎019-622-3372

ひきこもり問題について 共に考えませんか?

さまざまな悩みからうまく社会とつながることのできないひきこもり問題について、正しい理解と対応方法を共に考える講演会を開催します。どなたでも参加できます。

★日時
9月5日(水) 14:00~16:00

★講師
社会福祉法人わたげ福祉会 理事長 秋田 敦子 氏
理事 奥野 潔和 氏

★会場
大船渡市民文化会館リアスホール(大船渡市盛町下館下18-1)

★参加費 無料
★問い合わせ
大船渡保健所 ☎27-9913

9月9日は救急の日

救急車が来る前に、あなたの応急処置が尊い命を救います。

★救急医療週間
9月8日(水)~14日(土)

★問い合わせ
大船渡消防署住田分署 ☎46-2119

町職員の人事異動

【退職】(8月21日発令)

▽税務課
課長補佐 千葉隆弘

工事などの入札結果をお知らせします

工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
川向地区汚水管渠実施設計業務委託	25年7月9日	3,465,000円	日本水工設計(株)盛岡事務所
町道合地沢線外1路面補修工事	25年7月19日	18,900,000円	(株)住田ブロック建設
八日町農村公園外灯設置工事	25年7月22日	1,606,500円	(有)参興電設
世田米中学校壁面塗装工事	25年8月1日	1,680,000円	(有)村健塗装

住田の
すまいる

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産
ありすぽーく

地産地消
生産農場

有ありす畜産
TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

COOP Iwate こんにちは!いわて生協です!

お家でお買い物
個人宅配
はじめませんか

◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。
◎配達料が安くなる個配優遇制度
子育てサポート・高齢者優遇
介護者優遇・障がい者優遇
があります。(240円→100円)

☎0120-263-957(通話料無料)
いわて生協せき支部 大船渡市盛町字馬場23-5

情報家電のことなら
お任せください!

地
DIGITAL

(有)ハーネット

http://www.a-hanet.co.jp
住田町世田米字川向12-1
☎46-2363 FAX 49-1015

※「お祝いお悔やみ」「とびだせちびっ子」は、承諾を得た方だけ掲載しています。

お祝いお悔やみ

7月届出分 (敬称略)

ご結婚おめでとう

住所	氏名	
川向 藤 優太	明日香	♥
桧山 紺野 拓磨	真由美	♥
川向 及川 将利	真人香	♥

お誕生おめでとう

住所	子の名前	性別	親の名前
中上 水野 耀太	男	審=恵里子	
十文字 高橋 奨真	男	大将=京美	

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
子飼 沢 佐々木 トミ子	69	弘	
赤畑 大村 トシエ	104	本人	
小股 紺野 幸男	82	ミヤ	
世田米 吉田 俊夫	90	京子	
上日向 吉田 志美子	87	功	
上有住中井 吉田 啓	83	本人	
小府 金 菊池 千代子	90	本人	
西野 佐々木 榮一	82	ユキ子	

とびだせちびっ子



180

◇このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します

お姉ちゃんから『早く元気に大きくなってね!』



佐々木 玲菜 ちゃん(女)
(勉さん・江利子さん・大崎)

『両親から『お兄ちゃんと仲良く楽しく遊ぼうね。一歳おめでとう』



水野 滯 ちゃん(女)
(翔太さん・奈美江さん・上大畑)

()内は保護者名：地区名

町民の動き ()内は前月比

平成25年7月末日現在
人口 6,174人 (-4)
男 2,999人 (-2)
女 3,175人 (-2)
世帯数 2,254世帯 (-1)

交通安全情報 7月末日現在 ()内は年累計

人身事故 2件 (10件)
物損事故 10件 (91件)
飲酒運転検挙者 1人 (1人)

『ベルトした? みんなしたよが 合言葉』

たにたもさんなりを生じとに派
一日新に姿をし日まに驚な
と頑30人に姿をしましに大人
張代に負を見を迎した驚き
ろ代とせしたませ30とに
うとしてないたせ30私時
まるとしてないたせ30私
した心気よう人の立間が
決ち、の、の、の、の、
め新私皆派入誕感こ



気仙医師会

診療時間... 9:00~17:00

日	医療機関名	地区	電話番号
1日(日)	石倉クリニック	大船渡	21-2525
8日(日)	越喜来診療所	三陸	44-2103
15日(日)	岩渕内科医院	大船渡	26-5355
16日(月)	星こどもクリニック	大船渡	21-2611
22日(日)	菊田外科医院	大船渡	26-4075
23日(月)	大津小児科医院	盛	27-2673
29日(日)	希望ヶ丘病院	高田	53-1019

気仙歯科医師会

診療時間... 9:00~12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
1日(日)	ほりのうち歯科医院	立根	27-5666
8日(日)	越喜来歯科診療所	三陸	44-2143
15日(日)	菅野歯科医院	世田米	46-2345
16日(月)	菊池歯科クリニック	大船渡	26-2108
22日(日)	渡辺歯科クリニック	猪川	26-5100
23日(月)	及川歯科医院	盛	27-5582
29日(日)	いわぶち歯科	大船渡	21-3377

□発行 住田町

□〒029-2396

岩手県気仙郡住田町世田米字川向96番地1

☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515

□URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>

□E-Mail sumita@town.sumita.iwate.jp



古紙配合率100%
再生紙を使用しています